

赤谷コナラ等遺伝資源希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局・東信森林管理署
所在地	長野県佐久市
面積	13.04ha
設定年	平成元年3月31日設定、平成29年4月1日変更
保護林の概要 (設定目的)	コナラ、ケヤキ、クリ等が群生する天然林であるため、それらの個体群の保護・管理を図る。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和3年度
調査項目	森林詳細調査、資料調査、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査として調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握する。
結果概要	<p>ニホンジカによる下層植生への食害が大きい。下層植生の裸地化が進み、保護対象種の後継樹が減少している。</p> <p>過年度にカミキリムシによる樹勢の衰退が確認されていることから、今後のモニタリングで注視する。</p> <p>風倒害による倒木が散見されたが、面的な被害は確認されない。</p>

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。